

# 平成30年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月9日

上場会社名 サコス株式会社  
 コード番号 9641 URL <http://www.sacos.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役本社部門管掌  
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 瀬尾 伸一  
 (氏名) 石川 忠  
 TEL 03-3442-3900

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年9月期第2四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第2四半期	8,697	5.4	919	△7.0	917	△7.5	608	△8.0
29年9月期第2四半期	8,255	6.9	989	△6.0	992	△5.7	660	△1.6

(注) 包括利益 30年9月期第2四半期 640百万円 (△4.2%) 29年9月期第2四半期 668百万円 (△0.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第2四半期	14.16	14.15
29年9月期第2四半期	15.28	15.27

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第2四半期	18,856	9,498	48.9
29年9月期	17,065	9,161	52.2

(参考) 自己資本 30年9月期第2四半期 9,216百万円 29年9月期 8,907百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年9月期	—	0.00	—	—	—
30年9月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,568	12.9	1,628	14.4	1,615	12.0	1,047	6.9	24.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年9月期2Q	43,866,681 株	29年9月期	43,866,681 株
30年9月期2Q	917,203 株	29年9月期	921,653 株
30年9月期2Q	42,947,400 株	29年9月期2Q	43,234,689 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき予測したものであり、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等の要因により、予想数値と異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国を始めとする海外経済の回復により自動車や工作機械の輸出が増加し、製造業の好調が継続しました。企業の設備投資も活性化しており、雇用環境は高水準を維持しているものの個人消費にはいまひとつ力強さが感じられず、国内景気は拡大傾向からやや足踏みの様相を見せています。

当社グループが関連する建設業界においては、東京都内でオリンピック関連工事が本格的に動き出しました。都心部の再開発工事やインフラ整備工事も活発におこなわれており、マンションや物流倉庫などの民間建築工事も増加していますが、同業他社との競合は激しさを増しています。また、東京都心部以外の周辺地区を始め、東北地区、中部地区、関西地区などは公共工事が減少しており、地域間格差が大きくなってきました。

このような状況において当社グループは、中期経営戦略「マンパワー経営」に則り、シェア拡大を目指した現場訪問活動強化とともに、大型化する現場への省力化提案や非常用発電機レンタル市場への注力、海外への中古建機販売マーケット開拓などを進めてまいりました。当社グループ内においても地域ごとの景況感格差は大きくなっており、今後の需要拡大に備えてレンタル資産の強化と整備拠点新設などの設備投資をおこなっております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、86億97百万円（前年同四半期比105.4%）となりました。内訳としましては、賃貸収入が65億43百万円（同99.0%）、その他の売上高が21億54百万円（同131.0%）であります。

また、営業利益につきましては9億19百万円（同93.0%）、経常利益につきましては9億17百万円（同92.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては6億8百万円（同92.0%）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、188億56百万円と前連結会計年度末に比べて17億91百万円（10.5%）の増加となりました。これは、現金及び預金の増加3億45百万円に加え、売上債権の増加6億58百万円、貸与資産の増加3億90百万円及びその他有形固定資産の増加1億71百万円があったためであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、93億57百万円と前連結会計年度末に比べて14億54百万円（18.4%）の増加となりました。これは、仕入債務の増加4億46百万円に加え、社債及び借入金の増加3億95百万円、リース債務の増加4億61百万円、設備未払金の増加2億17百万円があったためであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、94億98百万円と前連結会計年度末に比べて3億36百万円（3.7%）の増加となりました。これは、剰余金の配当などがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより、利益剰余金が3億7百万円増加したためであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて3億45百万円増加し、26億48百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、5億57百万円（前年同四半期は6億77百万円の獲得）となりました。これは、主な減少項目として法人税等の支払額2億48百万円、売上債権の増加額6億58百万円及び貸与資産の取得による支出1億23百万円があったものの、主な増加項目として税金等調整前四半期純利益9億17百万円の計上に加え、仕入債務の増加額4億46百万円及び減価償却費2億47百万円があったためであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2億56百万円（前年同四半期は1億37百万円の使用）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出1億46百万円があったためであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、44百万円（前年同四半期は3億52百万円の使用）となりました。これは、主な減少項目として配当金の支払額3億円に加え、短期借入金の減少額2億円、長期借入金の返済による支出2億17百万円及び社債の償還による支出1億87百万円があったものの、主な増加項目として長期借入れによる収入7億円及び社債の発行による収入2億97百万円があったためであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の業績予想につきましては、平成29年11月9日に公表しました「平成29年9月期決算短信」の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,512,423	2,858,191
受取手形及び売掛金	3,789,527	4,286,708
電子記録債権	1,171,924	1,332,848
商品及び製品	106,403	150,421
仕掛品	29,469	10,876
原材料及び貯蔵品	124,115	134,003
その他	764,144	947,226
貸倒引当金	△6,842	△7,131
流動資産合計	8,491,166	9,713,144
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	725,869	1,116,129
土地	5,797,275	5,797,275
その他（純額）	1,395,970	1,567,702
有形固定資産合計	7,919,115	8,481,106
無形固定資産		
のれん	13,410	7,220
その他	46,196	65,664
無形固定資産合計	59,606	72,885
投資その他の資産		
その他	639,078	633,976
貸倒引当金	△43,869	△44,852
投資その他の資産合計	595,209	589,123
固定資産合計	8,573,931	9,143,116
資産合計	17,065,097	18,856,260
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,024,077	3,470,674
短期借入金	200,000	—
1年内返済予定の長期借入金	402,500	598,668
1年内償還予定の社債	334,000	389,000
未払法人税等	281,242	337,298
賞与引当金	304,751	259,140
役員賞与引当金	11,750	9,690
その他	1,105,419	1,360,288
流動負債合計	5,663,741	6,424,760
固定負債		
社債	771,000	829,000
長期借入金	893,000	1,179,332
役員退職慰労引当金	21,850	22,780
退職給付に係る負債	47,610	17,797
資産除去債務	72,797	73,375
その他	433,165	810,873
固定負債合計	2,239,423	2,933,158
負債合計	7,903,165	9,357,919

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,167,551	1,167,551
資本剰余金	1,222,249	1,221,876
利益剰余金	6,829,875	7,137,461
自己株式	△317,943	△316,407
株主資本合計	8,901,732	9,210,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,435	5,959
その他の包括利益累計額合計	5,435	5,959
新株予約権	9,227	8,069
非支配株主持分	245,537	273,831
純資産合計	9,161,932	9,498,341
負債純資産合計	17,065,097	18,856,260

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
売上高	8,255,160	8,697,998
売上原価	4,890,431	5,367,456
売上総利益	3,364,729	3,330,542
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	849,342	840,831
賞与引当金繰入額	244,407	233,523
役員賞与引当金繰入額	9,000	9,700
退職給付費用	26,657	27,394
役員退職慰労引当金繰入額	570	930
貸倒引当金繰入額	1,297	30
その他	1,244,064	1,298,362
販売費及び一般管理費合計	2,375,339	2,410,772
営業利益	989,389	919,770
営業外収益		
受取利息	148	462
受取賃貸料	20,649	19,794
その他	9,102	11,059
営業外収益合計	29,900	31,316
営業外費用		
支払利息	12,597	15,967
受取賃貸料対応原価	5,876	6,128
その他	8,542	11,089
営業外費用合計	27,016	33,184
経常利益	992,273	917,902
税金等調整前四半期純利益	992,273	917,902
法人税、住民税及び事業税	315,154	277,230
法人税等調整額	9,457	1,177
法人税等合計	324,611	278,407
四半期純利益	667,661	639,494
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,884	31,293
親会社株主に帰属する四半期純利益	660,777	608,200



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	667,661	639,494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	546	524
その他の包括利益合計	546	524
四半期包括利益	668,208	640,019
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	661,323	608,725
非支配株主に係る四半期包括利益	6,884	31,293

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	992,273	917,902
減価償却費	199,327	247,482
のれん償却額	6,189	6,189
貸倒引当金の増減額(△は減少)	963	1,271
賞与引当金の増減額(△は減少)	△52,741	△45,610
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,220	△2,060
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	570	930
受取利息及び受取配当金	△148	△462
支払利息	12,597	15,967
賃貸資産の取得による支出	△36,673	△123,462
売上債権の増減額(△は増加)	△721,452	△658,104
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,425	△35,312
仕入債務の増減額(△は減少)	518,548	446,597
その他	6,397	51,290
小計	922,058	822,616
利息及び配当金の受取額	148	460
利息の支払額	△13,039	△16,486
法人税等の支払額	△231,972	△248,884
営業活動によるキャッシュ・フロー	677,195	557,706
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,006	△210,007
定期預金の払戻による収入	10,006	210,006
有形固定資産の取得による支出	△134,882	△146,724
無形固定資産の取得による支出	—	△7,810
投資有価証券の取得による支出	—	△4,900
短期貸付金の増減額(△は増加)	—	△84,920
長期貸付けによる支出	△4,711	△4,500
長期貸付金の回収による収入	2,069	1,155
その他	△262	△8,907
投資活動によるキャッシュ・フロー	△137,787	△256,608
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	200,000	△200,000
長期借入れによる収入	500,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△399,660	△217,500
社債の発行による収入	198,982	297,925
社債の償還による支出	△194,000	△187,000
リース債務の返済による支出	△33,022	△35,760
割賦債務の返済による支出	△6,345	△9,385
自己株式の取得による支出	△308,897	—
配当金の支払額	△306,766	△300,615
非支配株主への配当金の支払額	△3,000	△3,000
その他	1	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△352,708	44,668
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	186,698	345,767
現金及び現金同等物の期首残高	2,155,249	2,302,416
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,341,948	2,648,184

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。